

平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月10日

会社名 チッソ株式会社 URL <http://www.chisso.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 舜吉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 総務部長 (氏名) 田村 秀人 (TEL) 03 (3243) 6375

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|-------|-------|-------|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 31年3月期第1四半期 | 36,606 | △4.9 | △897 | — | 326 | △72.3 | △1,092 | — |
| 30年3月期第1四半期 | 38,497 | 7.2 | 81 | △94.1 | 1,179 | — | △329 | — |

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 △280百万円(—%) 30年3月期第1四半期 △674百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 31年3月期第1四半期 | △7 01 | — |
| 30年3月期第1四半期 | △2 11 | — |

(参考) 持分法投資利益 31年3月期第1四半期 284百万円 30年3月期第1四半期 1,142百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|----------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 31年3月期第1四半期 | 274,326 | △111,441 | △45.0 | △793 11 |
| 30年3月期 | 279,507 | △111,074 | △44.0 | △789 27 |

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 △123,485百万円 30年3月期 △122,893百万円

(注) 『『税効果会計に係る会計基準』の一部改正』(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期 | — | — | — | 0 00 | 0 00 |
| 31年3月期 | — | — | — | — | — |
| 31年3月期(予想) | — | — | — | 0 00 | 0 00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 | |
|-----------|---------|-----|-------|-------|-----------------|---|------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | |
| 第2四半期(累計) | 78,000 | 3.6 | 1,000 | △66.1 | — | — | — | — |
| 通 期 | 168,000 | 5.0 | 5,500 | 15.5 | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 31年3月期1Q | 156,279,375株 | 30年3月期 | 156,279,375株 |
| 31年3月期1Q | 581,510株 | 30年3月期 | 574,677株 |
| 31年3月期1Q | 155,700,964株 | 30年3月期1Q | 155,724,984株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 2 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 2 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 2 |
| 3. (要約) 四半期連結財務諸表 | |
| (1) (要約) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) (要約) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 3 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 4 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 4 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 4 |
| (追加情報) | 4 |
| 4. (参考) (要約) JNC (株) 第 9 期 第 1 四半期連結財務諸表 | |
| (1) JNC 連結 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) JNC 連結 四半期連結損益計算書 | 5 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 1 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、安定した回復基調が続く中で企業収益や設備投資は引き続き堅調に推移しましたが、米中貿易摩擦や米国の利上げの影響など海外経済の下振れリスクが懸念されました。

このような情勢のもと当社グループにおきましては、機能材料事業は、液晶ディスプレイ（LCD）市場でパネルが供給過多となり、テレビ用途を中心とした大型パネルの生産調整が行われた影響から、液晶材料の販売は低調となりました。

加工品事業の繊維製品では、中国・東南アジア地域における衛生材料市場は引き続き堅調なものの、中国における前期からの電子商取引による過剰在庫の調整の影響が続き、原綿及び不織布の販売は伸び悩みました。肥料は、原料価格改定に備えた先取り需要が発生したほか、緩効性肥料の輸出が順調に推移したことから、売上は増加しました。

化学品事業のオキシアルコールは、国内需要は堅調でしたが、当社グループのプラントの大型定期修理による生産減の影響から、販売は減少しました。シリコン製品は半導体用途の販売が堅調となりました。ポリプロピレン及びポリエチレンは、オキシアルコールと同様、大型定期修理に起因する生産減の影響から、出荷が減少しました。

商事事業では、主力のポリプロピレンの販売において、前期に発生した仕入先の減産の影響が解消されず、売上は減少しました。

電力事業では、引き続き 5 箇所の水力発電所で再生可能エネルギー固定価格買取制度の活用に向けた改修工事に注力しました。

その他の事業のエンジニアリング部門では、既存受注案件の工事が順調に進捗したほか、石油化学関連案件の受注が増加しました。

これらの結果、当社グループの売上高は 36,606 百万円（前年同期比 4.9%減）、営業損失は 897 百万円（前年同期は営業利益 81 百万円）、経常利益は 326 百万円（前年同期比 72.3%減）となりました。

特別損失として水俣病補償損失等（平成 30 年 4 月 1 日から 6 月 30 日までの水俣病被害者への救済一時金 8 百万円を含む）797 百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純損失は 1,092 百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第 1 四半期における総資産は、前連結会計年度末に比べ 5,180 百万円減少し、274,326 百万円となりました。また、純資産は、△111,441 百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成 31 年 3 月期の業績予想につきましては、平成 30 年 5 月 14 日に公表しました業績予想から変更しておりません。

なお、第 2 四半期（累計）及び通期の当期純利益につきましては、水俣病関連損失の予想が困難であることから、引き続き未定としております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 科 目 | 当第1四半期連結 会計期間 (平成30年6月30日) | 前連結会計年度 (平成30年3月31日) | 増 減 | |
|-------------|----------------------------------|-------------------------|--------|--------|
| | 金額 | 金額 | 金額 | 増減率 |
| (資産の部) | | | | |
| I 流動資産 | 140,042 | 143,977 | △3,934 | △ 2.7% |
| II 固定資産 | 133,400 | 134,581 | △1,181 | △ 0.9% |
| III 繰延資産 | 883 | 948 | △64 | △ 6.8% |
| 資産合計 | 274,326 | 279,507 | △5,180 | △ 1.9% |
| (負債の部) | | | | |
| I 流動負債 | 100,499 | 104,520 | △4,020 | △ 3.8% |
| II 固定負債 | 285,269 | 286,061 | △792 | △ 0.3% |
| 負債合計 | 385,768 | 390,581 | △4,813 | △ 1.2% |
| (純資産の部) | | | | |
| I 株主資本 | △134,884 | △133,792 | △1,092 | - |
| II その他の包括利益 | 11,399 | 10,899 | 500 | 4.6% |
| III 非支配株主持分 | 12,043 | 11,818 | 224 | 1.9% |
| 純資産合計 | △111,441 | △111,074 | △367 | - |
| 負債、純資産合計 | 274,326 | 279,507 | △5,180 | △ 1.9% |

(2) (要約) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位:百万円)

| 科 目 | 当第1四半期連結 累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日) | 前第1四半期連結 累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日) | 増 減 | | (参考) 前連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日) |
|---|---|---|--------|---------|--|
| | 金額 | 金額 | 金額 | 増減率 | 金額 |
| I 売上高 | 36,606 | 38,497 | △1,890 | △ 4.9% | 159,984 |
| II 売上原価 | 30,298 | 31,397 | △1,099 | △ 3.5% | 127,640 |
| 売上総利益 | 6,308 | 7,099 | △791 | △ 11.1% | 32,343 |
| III 販売費及び 一般管理費 | 7,205 | 7,018 | 187 | 2.7% | 29,445 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △897 | 81 | △978 | - | 2,898 |
| IV 営業外収益 | 1,694 | 1,743 | △48 | △ 2.8% | 4,415 |
| V 営業外費用 | 470 | 645 | △174 | △ 27.1% | 2,552 |
| 経常利益 | 326 | 1,179 | △852 | △ 72.3% | 4,760 |
| VI 特別利益 | - | - | - | - | 74 |
| VII 特別損失 | 797 | 928 | △130 | △ 14.1% | 4,050 |
| 税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△) | △470 | 250 | △721 | - | 784 |
| 税金費用 | 311 | 599 | △287 | △ 48.0% | 3,310 |
| 四半期純損失(△) | △782 | △348 | △433 | - | △ 2,525 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | 309 | △18 | 328 | - | 792 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △1,092 | △329 | △762 | - | △ 3,318 |

(四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

| 科 目 | 当第1四半期連結 累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日) | 前第1四半期連結 累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日) | 増 減 | | (参考) 前連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日) |
|------------------|---|---|------|--------|--|
| | 金額 | 金額 | 金額 | 増減率 | 金額 |
| 四半期純損失(△) | △782 | △348 | △433 | - | △ 2,525 |
| その他の包括利益 | | | | | |
| その他有価証券評価差額金 | 159 | 1 | 158 | - | 42 |
| 為替換算調整額 | 166 | △327 | 494 | - | △ 740 |
| 退職給付に係る調整額 | 117 | 120 | △3 | △ 2.6% | 367 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 58 | △119 | 178 | - | △ 175 |
| その他の包括利益合計 | 501 | △326 | 827 | - | △ 505 |
| 四半期包括利益 | △280 | △674 | 393 | - | △ 3,031 |

(内訳)

| | | | | | |
|-----------------|------|------|--|--|---------|
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △592 | △657 | | | △ 3,831 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 311 | △17 | | | 800 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(『税効果会計に係る会計基準』の一部改正)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第 28 号 平成 30 年 2 月 16 日)等を当第 1 四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(平成 28 年熊本地震及びその後の九州地方の大雨の影響について)

平成 28 年 4 月熊本地震及び平成 28 年 6 月以降発生した九州地方の大雨の影響により、当社グループが保有する水力発電所の一部で運転を停止しております。

なお、被災した白川発電所等の一部の水力発電所の復旧費用等については現在も算定を進めておりますが、その影響を合理的に算定することが困難であることから反映しておりません。

4. (要約) JNC (株) 第9期 第1四半期連結財務諸表

(1) (JNC連結 四半期連結貸借対照表)

(単位:百万円)

| 科目 | 当第1四半期連結 会計期間 (平成30年6月30日) | 前連結会計年度 (平成30年3月31日) | 増減 | |
|-------------|----------------------------------|-------------------------|--------|--------|
| | 金額 | 金額 | 金額 | 増減率 |
| (資産の部) | | | | |
| I 流動資産 | 138,083 | 142,042 | △3,958 | △ 2.8% |
| II 固定資産 | 132,697 | 133,878 | △1,181 | △ 0.9% |
| III 繰延資産 | 883 | 948 | △64 | △ 6.8% |
| 資産合計 | 271,664 | 276,869 | △5,204 | △ 1.9% |
| (負債の部) | | | | |
| I 流動負債 | 98,462 | 100,227 | △1,765 | △ 1.8% |
| II 固定負債 | 49,865 | 50,914 | △1,048 | △ 2.1% |
| 負債合計 | 148,328 | 151,141 | △2,813 | △ 1.9% |
| (純資産の部) | | | | |
| I 株主資本 | 99,887 | 103,002 | △3,115 | △ 3.0% |
| II その他の包括利益 | 11,405 | 10,905 | 499 | 4.6% |
| III 非支配株主持分 | 12,043 | 11,818 | 224 | 1.9% |
| 純資産合計 | 123,336 | 125,727 | △2,391 | △ 1.9% |
| 負債、純資産合計 | 271,664 | 276,869 | △5,204 | △ 1.9% |

(2) (JNC連結 四半期連結損益計算書)

(単位:百万円)

| 科目 | 当第1四半期連結 累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日) | 前第1四半期連結 累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日) | 増減 | | (参考) 前連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日) |
|---|---|---|--------|---------|--|
| | 金額 | 金額 | 金額 | 増減率 | 金額 |
| I 売上高 | 36,606 | 38,497 | △1,890 | △ 4.9% | 159,984 |
| II 売上原価 | 30,298 | 31,397 | △1,099 | △ 3.5% | 127,641 |
| 売上総利益 | 6,308 | 7,099 | △791 | △ 11.1% | 32,343 |
| III 販売費及び 一般管理費 | 7,074 | 6,892 | 182 | 2.6% | 29,069 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △766 | 207 | △973 | - | 3,274 |
| IV 営業外収益 | 1,694 | 1,743 | △48 | △ 2.8% | 4,411 |
| V 営業外費用 | 412 | 589 | △176 | △ 30.0% | 2,330 |
| 経常利益 | 516 | 1,361 | △845 | △ 62.1% | 5,355 |
| VI 特別利益 | - | - | - | - | 74 |
| VII 特別損失 | 2 | 120 | △117 | △ 98.1% | 742 |
| 税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△) | 514 | 1,241 | △727 | △ 58.6% | 4,687 |
| 税金費用 | 319 | 631 | △311 | △ 49.4% | 2,642 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 194 | 609 | △415 | △ 68.2% | 3,411 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | 309 | △18 | 328 | - | 792 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △115 | 628 | △743 | - | 483 |

※本資料は、JNC株式会社を親会社と想定した計数を示しております。